

TIAニュース

や

あ

ya!

ya!

ya!

中国 九寨溝



世界遺産シリーズ vol.19

WORLD HERITAGE

〈九寨溝〉中国四川省西北部に位置する岷山山脈の渓谷にある。この渓谷に9つのチベット人集落があることからこの名がついた。女神が落とした鏡が108に碎けてできた」と言い伝えられるように、その湖水の色と光は周囲の緑と見事に調和している。

2002 No.80

SUMMER

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

TIA NEWS

8

AUGUST

やあ!特集 がんばれ!小さな外国人~外国人児童教育の取組み~

とちぎで暮らして… ロー ヤンさん

あつまれ!地球人 栃木県国際理解教育研究会

ようこそとちぎへ 栃木県海外技術研修員

心に残る私の写真 イタリア 一福田 絵美さん

情報発信 AFS留学生ホストファミリー募集

国際協力ミニ辞典 「ODA」って何?



財団法人栃木県国際交流協会  
Tochigi International Association

ホームページ ■ <http://tia21.or.jp> メールアドレス ■ [tia@tia21.or.jp](mailto:tia@tia21.or.jp)



ロー ヤン さん (43歳)  
羅 洋

### プロフィール

中国出身。国際理解教育や中国語の指導、技術翻訳の仕事など多方面で活躍。河内町在住。

私は中国の四川省に生まれ、文通で日本人の家内と知り合って結婚し、91年に来日しました。現在は家内と小学生3人の子供と5人家族です。

曇りが多い四川省と比べ、栃木の天気はいつも晴れています。交通の便利さ、ライフラインの充実などの面で見ると、栃木は暮らしやすいところです。特に皆さん親切で、優しくしていただいて、来日後まもなくして生活にも慣れました。野菜などの種類は四川省より少ないですが、料理はほとんど自分で作っていますので、不便を感じません。

来日後すぐに普通の会社に勤め始めました。言葉に特に困りませんでしたが、仕事のやり方とか物事に対する考え方などが違いますので、多少苦労しました。でも、結果は大変勉強になりました。日本人はみんな仕事に熱心で真面目です。手先も器用で物を作るのにも隅から隅まで細かくて、車や家電機器やカメラ

などの品質の高い製品が沢山作られ、世界中から人気を呼んでいました。

組織の面から見ても皆さんが規律をきちんと守り、上からの指示に従ってしっかりと行動し、団結精神も強いです。仕事への合理化、正確化、効率化を追求してほんとうに優れた民族だと感じています。

ただ、あまりにも真面目すぎて副作用もひとつあります。即ちストレスが溜まりやすい仕事環境です。

今、一番の関心事は子供の教育です。中国では、子供が将来、いい大学に入るため、家族全員一所懸命子供に勉強をさせます。ちょっとかわいそうですが、基本知識をしっかり身に付けると大人になつたら役立つと思います。日本では、社会、自然環境などの勉強を幅広く子供に与えますが、算数・国語などの基礎学習時間が短くなり、基本学力が落ちることをちょっと心配しています。(本人執筆)



▲家族と食卓を囲むローさん

## あつまれ! 地球人

### 栃木県国際理解教育研究会

当会は国際理解教育の充実・発展に寄与することを目的に平成6年に設立されました。設立当初から、海外の日本人学校や補習授業校で勤務した帰国教員を中心となって活動を続けてきましたが、現在では国際理解教育に関心のある教職員、学生、一般の方にも会員の幅を広げて活動を行っています。



#### ◆当会発行の本。

国際理解や海外生活に関心のある方に是非読んでもらいたい一冊。  
ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

2,000円(税込)

主な活動は次のとおりです。

#### ①国際理解教育研修会(帰国報告会)

内容: 在外教育施設派遣教員帰国報告、教育委員会職員による指導助言、宇都宮大学国際学部教授による講演

\*在外教育施設・海外日本人学校などのこと

#### ②関東ブロック海外子女教育・国際理解研究大会参加

#### ③在外教育施設派遣希望者セミナー

内容: 在外教育施設の概要や教育活動、応募から派遣までの概要、情報交換

#### ④月例研修会

内容: 総合的な学習の時間で扱った国際理解教育の授業実践や国際理解教育に関する研修会の報告、教材研究など

国際理解教育に関心のある方は、事務局までご連絡ください。

事務局 宇都宮市立峰小学校内 平野紀子

TEL 028-633-3973

fax 028-633-3218

HP <http://www.bekkoame.ne.jp/~chicago>

## 平成14年度 栃木県海外技術研修員

6月3日成田空港に6カ国9名の研修員が元気に入国しました。  
日本語研修終了後、専門技術の研修に入ります。  
町で見かけたら、気軽に声をかけてくださいね。

### 栃木県海外技術研修とは…

栃木県が受け入れを行っている海外から推薦されて来県した研修員。6月から来年3月まで県内で研修を行います。企業や研究機関などで、専門的な技術と知識を学び、帰国後は母国の発展に活躍することを期待されています。また、滞在中は多くの県民と交流したり、日本の文化や生活習慣を理解してもらうなど、友好を深めることも研修の大きな目的のひとつです。

①氏名 ②年齢・性別 ③推薦機関 ④研修科目 ⑤研修機関 ⑥メッセージ



モンゴル



①ダワードルジ・ゲルレトオド ②29・女 ③国際協力事業団 ④幼児教育 (学) 真照寺学園国谷幼稚園 ⑤日本人は優しいです。モンゴル語と日本語は似ています。



ブータン



①キンレイ・オム ②27・女 ③国際協力事業団 ④きのこ栽培 ⑤栃木県林業センター ⑥日本はきれいで賑やかです。日本人は親切で、ここで勉強できて楽しいです。



ザンビア



①ゲトルド・マンディラ・ヒムカンバ ②33・女 ③国際協力事業団 ④理科教師 ⑤栃木県立栃木南高等学校 ⑥日本人は皆いい人です。ザンビアは日本と違うので勉強もおもしろいです。



ブラジル



①坂本エリカ ②24・女 ③在伯栃木県人会 ④ホテル業務 ⑤宇都宮グランドホテル ⑥滞在中に栃木県の文化や人々の生活にふれたいと思っています。



アルゼンチン



①小林マリオ ②29・男 ③在アルゼンチン栃木県人会 ④食品加工 ⑤栃木県食品工業指導所・高橋弥次右衛門商店 ⑥町はとてもきれいで日本はすばらしいです。栃木県の人は優しいので幸せです。



中国



①周吉忠 ②32・男 ③中国浙江省園芸技術 ⑤栃木県農業試験場 ⑥栃木県の皆さんといい友達になりたいです。



中国



①翁錫良 ②33・男 ③中国浙江省畜産技術 ⑤栃木県畜産試験場 ⑥中国は古くて有名な名所がたくさんあります。ぜひ遊びに来て下さい。



中国



①陳國強 ②36・男 ③中国浙江省臨床検査 ⑤(財) 栃木県保健衛生事業団 ⑥日本で学んだ先進技術を活かし、日中の友好のため頑張ります。



中国



①王衛東 ②35・男 ③中国浙江省学芸員 ⑤栃木県立博物館 ⑥いろいろな日本のきれいな景色と博物館を見たいです。

# がんばれ！小さな外国人

～県内の外国人児童教育の取り組み～

日系ブラジル4世で小学生のケイコちゃん（仮名）の朝は早い。眠い目をこすりながら起きるとすぐに朝ごはん。早くしないとお母さんが会社に遅刻してしまう…。

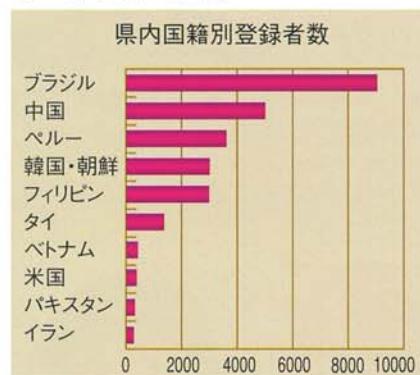
## ケイコちゃんの一日

- |       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 6:00  | 起床                                  |
| 6:50  | お母さんの車で家を出る                         |
| 7:10  | 学校の近くのお母さんの友達の家に到着<br>→お母さんはそのまま会社へ |
| 7:50  | お母さんの友達の家から歩いて登校<br>…………学校…………      |
| 14:45 | 下校。お母さんの友達の家へ帰る<br>→宿題などをして過ごす      |
| 18:00 | お母さんが迎えに来る                          |
| 18:20 | 帰宅                                  |

家から学校へ直接行かず、ケイコちゃんのように両親の仕事の都合で、朝早く家を出たり、夕方から夜までどこかに預けられる児童も少なくない。しかし、預けられる理由は、時間調整のためだけではない場合もある。

## 栃木県の外国人登録者数

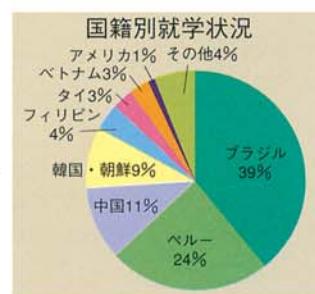
栃木県の外国人登録者数は、平成13年12月現在で94カ国（無国籍含む）で、29,778人。1年前の平成12年12月の調査に比べ、1,780人増加している。増加率はさほど高くはないが、ここ10年緩やかな増加傾向は続いている。県の人口の約1.5%が外国人ということになる。



市町村別で見ると、多いところが、宇都宮市、小山市、真岡市、足利市、佐野市の順となっている。中でも真岡市は人口の約4%が外国人という高い比率になっている。（栃木県国際交流課調べ）

## 外国人児童・生徒数

栃木県で学んでいる外国人児童生徒は平成14年5月1日現在で1,145人（児童797人、生徒348人）（栃木県教育委員会調べ）



外国人のため、言葉や文化の違いから戸惑うことが多い。そんな子どもたちの強い味方である、「外国人児童教育拠点校」に通うため、学区外からやって来る児童もいる。



## 外国人児童・生徒教育拠点校

外国人の児童、生徒に対する教育の中心として様々な取り組みが実践されている、教育委員会より指定された小中学校のこと。平成4年から始められている制度で、通常、外国人教育の担当教諭が配置されている。現在、県内には外国人児童・生徒数が比較的多い小学校27校、中学校11校が拠点校として指定されている。

## 外国人児童への教育

一口に外国人児童といっても、背景は様々だ。国籍も違えば、母国語、生活環境、来日理由、来日時年齢等々も違う。もちろん日本生まれで両親が外国人という児童もここに含まれる。ずっと日本で教育を受けていく予定か、数年で帰国する予定かで指導も変える必要がある。外国人児童への取り組みは「一人ひとりの事情に合った指導」がキーワードとなる。「外国人児童教育拠点校」は、担当教諭のもと以下のような特別な指導を実践することができる。

### 日本語指導

日本語が全く分からぬ児童から、友達との会話に不自由しないが授業についていくのは難しい児童、ほぼ日本人同様に授業が理解できる児童まで、日本語能力のレベルは様々だ。日本語を初めて学ぶ児童にはひらがなカタカナから始め、漢字の練習というように外国人向け日本語学習用教科書を使って教える。「日本語指導の目的はあくまでも、日本人児童と共に楽しく学校生活を過ごし、授業でも支障なく学習できる力をつけさせることです。」と語るのは宇都宮市立清原東小学校外国人児童指導担当の田崎啓三教諭。授業を理解することを最優先課題として日本語を教えている。例えば漢字が苦手な児童には、ありがなをつけるなどちょっとした工夫で学習効果はあがるという。算数などは問題文が分かれば、母国で既に習った計

算の基礎知識ですらすら解くことも可能なのだ。

### 取り出し授業

各拠点校は、日本語の知識不足により授業に遅れがちな児童のため、補習授業を行っている。国語、算数、社会、理科等の授業中に、外国人児童を取り出して、別の教室に移動させることから「取り出し授業」と呼ばれる。

ここでは、前述の日本語学習や、授業で分からなかった部分を復習したり、余裕があれば先生と予習もできる。取り出し授業は、児童の日本語能力など必要に合わせて、外国人指導教諭とクラス担任、保護者が話し合って週何時間取り出すかを決める場合が多い。日本語が全く分からず段階なら、体育や音楽を除く授業は全て取り出すこともある。



▲取り出し授業の時間割  
毎時間数名ずつ集まってくる。

るが、平均して週2～3時間ほど取りだし授業を受けている児童が多い。取り出し授業の最大のメリットは、わからない部分をそのままにせず、しっかりと理解してから次に進められることだ。

だが中にはこんな不安を抱えている児童もいる。

### 母国語をめぐって…

日本の生活に慣れてくると、日常的なことなら日本語のほうが楽になってくるらしい。でも、家庭ではやはりポルトガル語やスペイン語、中国語で両親と話すことになる。

「ずっと日本で生きていくのなら、日本語をしっかり学ぶことが大切。と同時に日本人に同化するのではなく、自分の国の文化を大事にしてほしい。」と斎藤教諭は話す。斎藤教諭は内地留学（国内の大学等の機関で半年間専門分野を学ぶ制度）でポルトガル語を学んだ経験がある。子どもたちの心の声を聞くには彼らの母国語を理解する周囲のサポートも必要だ。現在、宇都宮大学に内地留学中の黒磯市立稻村小学校の阿美八寿子教諭、佐野市立北中学校の寺岡留美教諭もポルトガル語の特訓中だ。半年間の勉強では限界があるが、子供たちの不安な立場は理解できる。拠点校に配属になったら、できる限り彼らをサポートできるよう日本語教室の運営に積極的に取り組みたいと意欲的だ。母国語の問題も将来の選択肢が広がる恵まれた環境だと、プラス思考で頑張ってほしいと語ってくれた。



市町村の教育委員会によっては、日本語と外国語に堪能な日本語指導講師を拠点校に派遣している。派遣された講師は、児童の日本語指導、母国語保持の手助け、心の悩みを聞くなどしているほか、学校から外国人保護者への通知文の翻訳などを実行している。

外国人児童の両親もまた言葉の壁と戦っている。一つには学校や役所からの通知が読めない。学校の通知文の



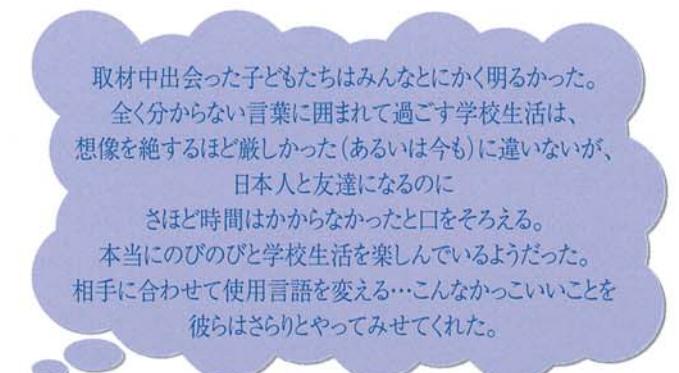
▲清原東小学校の取り出し授業風景

大田原市立西原小学校外国人児童教育担当の斎藤美知代教諭は、「取り出し授業を受けると、自分のクラスメートはその時間中に、先に勉強を進めてしまい、自分が遅れてしまうと心配する児童もいます。」と指摘する。このため取り出し授業で学んだことをクラスで発表する機会を設けてあげるなど、熱心な態度で授業へ入っていくよう工夫もしている。クラス担任と連絡を密にし児童ひとりひとりに合った指導を実践し、教室で困らないよう学校全体で配慮するよう心がけているそうだ。



▲西原小ワールドクラスの子どもたち

翻訳に関しては、学校毎に努力をしている。もう一つは子どもが成長するにつれ、年齢相応の会話ができなくなってくることだ。子どもも親も両方の言葉で頑張っていくことが理想だが、学校や職場で毎日を過ごすことさえも大変な中、さらに勉強するには時間や心にもう少しゆとりが必要なのかもしれない。



# 心に残る私の写真 ❤ My Memories...

このコーナーでは、日本や海外で異文化に触れたときの写真を、そのときのエピソードとともに紹介します



▲バチカンの黄色いポストの前で

写真を提供してくれたのは、大田原市在住の室井絵美さん。今年の1月に、イタリアへ新婚旅行に行ったときのアツアツの写真を見せてもらいました！！



## ピサの斜塔

夕暮れ時のピサの斜塔です。もともとは白っぽい色の建物ですが、日が傾くと、半分から上が夕陽に照られ、オレンジ色に染められてとても幻想的でした。

コートにマフラーが必要なくらい、イタリアのこの時期はすごく寒かったのを覚えています。



## パスタ！パスタ！パスタ！

ローマの町を歩いていたら、ショウウインドウに写真のように飾ってありました。お皿の上にのっているのは全部パスタです。

チーズにベーコンも飾ってあり、これぞまさにイタリアンって感じですね。イタリアにはいろんな形、色、味のパスタがありました。ワインの種類も豊富で、たくさん飲んでしまいました。\*^0^\*

このコーナーで紹介する写真とエピソードを募集しています。詳しくは、協会までお問い合わせください。(TEL 028-621-0777)

## 情報発信

### JICA中高生エッセイコンテスト募集

いま、貧困や環境などたくさんの問題を抱えている国がたくさんあります。みなさんはどう考えますか？たくさんの応募をお待ちしております。

#### ●テー マ 開発途上国や国際協力について考えていること。

題は自由。(例：「私たちの未来と自由」「青年海外協力隊員になったら」「開発途上の人々とのふれあい」「ボランティア活動を通じて」等)

#### ●応募規定 中学生の部 400字詰原稿用紙3枚以内 高校生の部 400字詰原稿用紙4枚以内

#### ●募集締切 平成14年9月13日（金）

#### ●賞 特選～優秀賞(25名)に賞状、副賞(約1週間の海外研修旅行)

#### ●主催 国際協力事業団（JICA）

問合せ&応募先

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-2-24 (社)青年海外協力会内

「JICA中学生・高校生エッセイコンテスト2002」係

TEL 03-3406-9151 / FAX 03-3406-9160

### AFS留学生ホストファミリー募集

AFSの交換留学生が、日本の家庭にホームステイしながら、地域の高校に通います。ボランティアで留学生を受け入れてくださるご家庭を募集しています。

●受入期間 平成15年3月～平成16年2月

●留学生出身国 世界27カ国

●受入れ高校 黒磯南、宇都宮、宇都宮女子、宇都宮中央女子、宇都宮北、栃木南、石橋、小山城南ほか

●応募締切 9月末日

\*短期(2ヶ月)のホストファミリーも募集中ですので、お問い合わせください。

問合せ

(財)AFS日本協会栃木支部

TEL 028-633-7764

FAX 028-633-7240

E-MAIL c-funada@afs.or.jp

# トピックス TOPICS

## 平成14年度新規留学生のガイダンス&懇親パーティー

栃木県内の大学、短大および高等専門学校に入学した新規留学生のためのガイダンスを、5月25日（土）にとちぎ国際交流センターで開催した。

この日集まつたのは、留学生や大学等関係者含めて約110名。栃木県の概要説明、栃木県国際交流協会の事業説明に続き、恒例の先輩留学生によるパネルディスカッションが行われた。

今年パネリストを務めてくれた留学生は4名。宇都宮大学のチャン・ディトアンさん（ベトナム）、白鷗大学の林静さん（中国）、帝京大学のヘンドラ・デルマワン・ブディマンさん（イ



▲各国の留学生パネリストの皆さん

ンドネシア）、那須大学の韓相栄さん（韓国）が栃木県での留学生活について熱心に語ってくれた。日本人学生や地域との交流について共通したアドバイスは、積極的に話しかけること、交流会や国際理解活動にも参加することで、自国文化の紹介もできるし、そこで新たな人間関係も作れるということ

だった。

ガイダンス終了後は、会場をホテル丸治に移し懇親パーティーを行い、他大学の留学生との出会いの場となつた。最後に、新規留学生を代表して那須大学の沈彦赫さん（中国）が、勉学に励む決意を込めたスピーチでパーティーを締めくくった。

## 平成14年度国際交流団体連絡会議

栃木県国際交流協会に登録されている県内の国際交流団体を対象に5月22日（土）とちぎ国際交流センターで連絡会議を行つた。参加団体は48団体で、各団体の情報交換や課題等を話し合つた。

## 国際協力ミニ辞典「〇〇って何？」

### 今回のテーマ…「ODA」

最近、何かと話題の「ODA」。「ODA」とは、政府開発援助「Official Development Assistance」略して「ODA」。開発途上国の発展や国民の福祉向上などに協力するために政府が行っている援助のことです。2001年の先進各国の政府開発援助（ODA）実績（暫定値）によると、日本は1991年以来維持してきたトップドナー（最大援助国）の座をアメリカに譲り、11年ぶりに2位に転落しました。日本が援助している国・地域は160以上あります。ODAはその形態に応じて二国間援助（特定の途上国に直接援助を行うもの）と多国間援助（世界銀行、アジア開発銀行等の国際開発金融機関への出資・拠出）に二分されます。二国間援助は、返済義務のない資

金を援助する「無償資金協力」、その国の経済状況に応じ、長期で低利の揺るやかな条件で開発資金を貸す「有償資金協力」、開発途上国の将来を担う人材の育成と技術の移転を目的とした「技術協力」に分けられます。JICA（国際協力事業団）やJBIC（国際協力銀行）が実施機関として日本のODAを支えています。ODAで何が行われているかを実際に現場に行って見てもらう「ODA民間モニター」といったものがあります。今年は7月9日に募集が締め切られましたが、来年は是非あなたが参加してみてはいかが!?

### JICA国際協力推進員

栃木デスク（栃木県国際交流協会内） 佐藤玲子  
国際協力・交流関連の「用語」について、わかりやすく解説します。知ってるつもりで使っているのに実はよく知らない、そんな用語のご質問をお待ちしております。（☎ 028-621-0777）

朝一番 情報満載!!

# 朝生けざなび

月～金 6:30～8:10

ホームページ <http://www.tochigi-tv.jp>

学童野球ダイジェスト 8月16日(金)18:30～放送!  
8月24日(土)19:00～再放送!

グランドの時間。

上質の時間。

ゆっくりと流れる

◎ご結婚披露宴・ご宿泊・ご宴会・同窓会・各種会議・ご法要等のご用命は

宇都宮グランドホテル

〒320-0826 栃木県宇都宮市西原町142  
TEL.028-635-2111(代) FAX.028-633-3666

## ～親子で体験！ フィリピン文化～

県内在住のフィリピン人がお料理、文化、言葉を楽しく、分かりやすく教えます。

みなさん参加してください！

主催：国際パガサの会

共催：(財) 栃木県国際交流協会

**第1回 平成14年8月24日(土)**

『フィリピンの春巻き  
(レンピャプリート)を作ろう』

**第2回 平成14年9月21日(土)**

『フィリピンのデザート  
(ギナタアン)を作ろう』

**第3回 平成14年10月26日(土)**

『フィリピン語を学ぼう』

**第4回 平成14年12月7日(土)**

『クリスマス飾り  
(パロル)を作ろう』

時間：午後1時～

場所：とちぎ国際交流センター  
参加費：500円（第1・2・4回のみ）  
定員：親子15組（第1・2・4回）  
一般20名（第3回）

申込：電話予約

## ～地域日本語支援 コーディネータ研修～

外国人への日本語支援として、日本語教室で課題を抱えている方や日本語教室を開きたい方などのボランティア向けの講座。

主催：(財) 栃木県国際交流協会

共催：(社) 国際日本語普及協会

日時：平成14年9月7日（土）

・8日（日）9:00～16:00

場所：とちぎ国際交流センター

申込：所定の申込用紙を8月10日  
までに提出

問合せ (財) 栃木県国際交流協会

TEL028-621-0777

## TIA法律・精神保健相談のご案内

TIAでは、通常相談のほかに、下記のとおり、栃木県弁護士会、栃木県精神保健福祉センターの協力を得て、弁護士による法律相談及び、専門職員による精神保健相談を行っております。

外国の方や外国の方との関わりでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。相談は相談専用の個室で行われ、秘密は厳守いたします。どちらも無料で、予約が必要です。

\*法律相談

毎月第1火曜日10:00～12:00

\*精神保健相談

毎月第1・3火曜日13:30～16:00

外国語の対応はご相談ください。

相談のお問合せ（相談専用電話）

TEL028-627-3399

## TIA賛助会員募集中！

(財) 栃木県国際交流協会(TIA)では、賛助会員を募集しています。皆さまからの賛助会費は、TIAの様々な事業に使わせていただき、地域の国際化に役立てられています。

### 賛助会員むけサービス

- \* TIA機関紙「やあ！」、各種刊行物、イベント情報等ご自宅へ送付
- \* 海外のビデオを日本方式(NTSC)に変換
- \* 会員証の提示により指定店での割引

詳しくは賛助会員担当までお問合せください。

TEL 028-621-0777



年会費 個人 3,000円  
団体 10,000円  
法人 30,000円

## <新規賛助会員の方々>

団体：交流会「仲間」様

個人：曾根啓彰様、石川徹夫様、リチャード・J・ハイズ様、山崎一郎様、釜井啓子様、石川雅之様、小野寺律子様、ショーン・ダフィ様

～ご入会ありがとうございます～

## 栃木県国際交流協会 事業案内 Tochigi International Association(TIA)

### ■相談事業

在県外国人をはじめ県民の皆さまの国際交流・国際協力に関する相談に専門の相談員が応対

### ■機関紙の発行・情報提供

TIAニュース「やあ！」や在県外国人向け外国語情報紙の発行  
とちぎ国際交流センター内には情報交換のためのメッセージボードの設置

### ■各種イベント・講演会

国際交流促進や国際協力意識高揚を目的とした各種イベントや講演会の実施

### ■TIA協力者バンク

ホストファミリー銀行、インストラクター銀行、トランスレーター銀行の運営

\*この他さまざまな事業を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

\*とちぎ国際交流センターの交流ラウンジ・図書閲覧室はどなたでも気軽にご利用できます。会議室等の施設利用についてはご相談ください。

## TIAご案内図

